

平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	生活衛生関係営業対策費補助金(復興関係事業)		担当部局庁	復興庁/厚生労働省健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度～		担当課室	統括官付参事官(予算会計担当)/生活衛生課		尾関 良夫(復) 堀江 裕(厚)	
会計区分	一般会計及び東日本大震災復興特別会計		施策名	IV 4 5 生活衛生の向上・推進を図る			
根拠法令(具体的な条項も記載)	生活衛生関係営業の運営の適正化及び振興に関する法律第63条及び第63条の2		関係する計画、通知等	-			
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	東日本大震災により被災した、公衆衛生の見地から国民の日常生活に極めて深い関係のある生活衛生関係営業について、事業実施主体から提案された営業者の早期自立に繋がる事業について支援することにより、地域コミュニティの再生を図るとともに、衛生水準の維持向上を図り、併せて利用者及び消費者の利益の擁護に資する。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	生活衛生同業組合等から提案された生衛店舗の復旧・復興に係る事業に対し支援することにより、地域コミュニティの再生を図るとともに、衛生水準の維持向上を図る。 ※平成24年度以降は、復興庁で一括計上し、厚生労働省で執行。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算			233(厚生労働省計上)		
		繰越し等					
		計			233	135	135
	執行額			233			
	執行率(%)			99.8			
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	複数の事業が実施されているため、統一的な成果目標を設定することは困難であるが、個々の事業については、それぞれ成果目標を設定し、外部有識者で構成される審査評価会にて採択された場合に補助対象とし、中間・事後評価を実施する等、PDCAサイクルに基づく運用を行っている。	成果実績		-	-	-	-
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	複数の事業が実施されているため、統一的な成果目標を設定することは困難であるが、個々の事業については、それぞれ成果目標を設定し、外部有識者で構成される審査評価会にて採択された場合に補助対象とし、中間・事後評価を実施する等、PDCAサイクルに基づく運用を行っている。	活動実績(当初見込み)		-	-	-	-
単位当たりコスト	【算出は困難】		算出根拠	当該補助金では複数の事業が実施されており、事業と成果との関係の把握が困難なため算出は困難である。			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	生活衛生関係営業対策事業費補助金	135	135	-			
	計	135	135				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	生衛業者の震災からの復旧・復興を目的とするもの
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	本事業については国が責任をもって実施すべき事業
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	外部有識者による審査・評価会にて審査するため、選定及び競争性は確保されている
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	外部有識者による審査・評価会にて審査するため、受益者との負担関係は妥当である
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	外部有識者による審査・評価会にて審査するため、支出は合理的である
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	外部有識者による審査・評価会にて審査するため、真に必要なものに限定されている
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	外部有識者による審査・評価会にて審査
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	成果物を生衛業の振興や衛生水準の維持向上に活用している
点検結果	有識者により構成される審査・評価会において、効果的な事業となるよう事前評価を行った上で採択。事業途中で中間評価を実施。事業終了後は事後評価を行っている。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業は、東日本大震災により被災した生活衛生関係営業について、事業実施主体から提案された営業者の早期自立に繋がる事業への支援に必要な経費であるが、事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であり、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	－		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	－	平成23年行政事業レビュー	復興－42

厚生労働省

233百万円

生衛法の規定に基づき

- ・(財)全国生活衛生営業指導センターへの補助
補助率:定額
- ・生衛業の連合会及び組合への補助 補助率:定額



【補助】

A. (財)全国生活衛生
営業指導センター
29百万円



【補助】

B. 生活衛生営業同業組合
連合会、生活衛生同業組
合
204百万円

生衛法第57条の10
に定められた事業の
実施

- ・震災からの復旧・
腹腔に関する情報収
集・提供、調査研究
- ・組合、連合会に対

生衛業者の再建に資す
る事業の実施



C. 被災3県生活衛生営業
指導センター
16百万円

生衛業者の再建に資す
る事業の実施

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.全国生活衛生営業指導センター			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	県センターに対する委託(復興支援事業)	16			
旅費	被災地現地視察等	2			
雑役務費	印刷製本費、通信運搬費、消耗品費等	11			
計		29	計		0
B.全国クリーニング生活衛生同業組合連合会			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	被災地復興支援クリーニング工場設置事業	34			
計		34	計		0
C.福島県生活衛生営業指導センター			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	東日本大震災復興支援事業	6			
計		6	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)全国生活衛生営業指導センター	東日本大震災復興支援事業	29		

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全国クリーニング生活衛生同業組合連合会	被災地復興支援クリーニング工場設置事業	34		
2	全国公衆浴場生活衛生同業組合連合会	被災者元気回復支援事業	26		
3	全国理容生活衛生同業組合連合会	東日本大震災被災地において生活衛生関係営業による地域の再生に資する事業	24		
4	岩手県美容業生活衛生同業組合連合会	東日本大震災復興支援事業	24		
5	宮城県麺類飲食生活衛生同業組合	復興・自立支援プロジェクト	21		
6	岩手県理容生活衛生同業組合	理容組合被災者復興支援事業	17		
7	岩手県すし業生活衛生同業組合	被災組合員支援事業	9		
8	岩手県飲食業生活衛生同業組合	被災組合員支援事業	9		
9	岩手県社交事業生活衛生同業組合	仮設住宅・避難所等巡回事業	7		
10	福島県社交飲食業生活衛生同業組合	巡回事業	6		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	岩手県生活衛生営業指導センター	東日本大震災復興支援事業	6		
2	宮城県生活衛生営業指導センター	東日本大震災復興支援事業	6		
3	福島県生活衛生営業指導センター	東日本大震災復興支援事業	6		